

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

タバココナジラミのトマト黄化葉巻ウイルス保毒状況と防除対策(技術情報第9号)  
について(送付)

このことについて、下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考としてご活用ください。

#### 記

9月上旬の野外のコナジラミ類の発生量は平年より少ない状況でした。  
9月のタバココナジラミのトマト黄化葉巻ウイルス保毒虫率は平年並でした。ただし、八代地域では検定数が少ないものの、過去5年と比較して最も高い状況でした。  
保毒虫の侵入が多くなるとトマト黄化葉巻病の感染リスクが高まるため、栽培初期の防除対策を徹底しましょう。

冬春トマト栽培の主要3地域(熊本、玉名、八代)において、9~10月におけるトマト黄化葉巻病の感染リスクを評価するため、それぞれの地域の野外に黄色粘着板を設置し、タバココナジラミの発生量及びトマト黄化葉巻ウイルス(以下、TYLCVとする)の保毒虫率を調査した。

#### 1 調査結果

- (1) 9月上旬におけるタバココナジラミの黄色粘着板の誘殺数は、熊本市で4.0頭/10日/10枚(平年75.5頭/10日/10枚)、玉名市で3.0頭/10日/10枚(平年204.0頭/10日/10枚)、八代市で4.0頭/10日/10枚(平年30.7頭/10日/10枚)と3地域とも平年に比べて少なかった(表1)。
- (2) 9月上~下旬に黄色粘着板に誘殺されたタバココナジラミのTYLCV保毒虫率は、熊本市で1.7%(平年3.7%)、玉名市で0%(平年4.3%)と平年に比べて低く、八代市で12.0%(平年6.2%)と平年に比べて高かった(表2)。
- (3) 発生リスクの指標である保毒虫数は、熊本市で0.1頭/10日/10枚(平年3.6)、玉名市で0頭/10日/10枚(平年7.7)、八代市で0.5頭/10日/10枚(平年1.6)と3地域とも平年より低かった(表3)。
- (4) 福岡管区气象台が10月19日に発表した九州北部地方1か月予報によると、気温は平年より高く推移すると予想されており、タバココナジラミの活動に好適な条件が続くと考えられる。

#### 2 防除対策

栽培初期に野外の保毒虫が多いと黄化葉巻病の感染リスクが高まり、ハウス内の伝染源(感染株)が増加することが懸念される。また、タバココナジラミは黄化葉巻病だけでなく黄化病を媒介するため、以下のような入れない対策と初期の防除対策を徹底する。

- (1) ハウスの開口部(サイド、谷部など)には目合い0.4mm以下の防虫ネットを設置する。  
すでに設置しているハウスについては、被覆ビニルや防虫ネットに破損や隙間が無い点検し、必要に応じて補修する。
- (2) ハウス内に黄色粘着板を設置し、タバココナジラミの早期発見に努める。

- (3) 野外から飛び込んだタバココナジラミを施設内で増殖させないため、11月頃までは成虫を対象とした薬剤防除を行う。農薬の使用にあたっては、使用方法、使用時期、総使用回数等を厳守する。
- (4) ハウス内の発病株は感染源となる。見つけ次第直ちに抜き取り、施設外に持ち出し適正に処分する。
- (5) 抵抗性品種であっても感染源と成り得るため、感受性品種と同様に防除を行う。
- (6) ハウス周辺及び内部の雑草は、タバココナジラミの生息・増殖場所となる。栽培期間中は定期的に除草する。
- (7) 野良生えトマトは重要な伝染源となるので、抜き取り土中に埋める等適切に処分する。

表1 野外のタバココナジラミ成虫の誘殺数

地域	誘殺数 (頭/10日/10枚)						平年値
	本年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	
熊本市	4.0	23.3	8.3	20.0	30.0	296.0	75.5
玉名市	3.0	246.7	41.7	326.7	162.0	243.0	204.0
八代市	4.0	10.0	0.0	73.3	43.0	27.0	30.7
平均値	3.7	93.3	16.7	140.0	78.3	188.7	103.4

- ※1 黄色粘着板(10cm×10cm)による誘殺数調査。設置期間は9月1～10日。過去5か年も同様に設置期間は9月上旬。
- ※2 黄色粘着板を1地点あたり3枚設置。
- ※3 平年値は、2018年から2022年の5か年平均とする。
- ※4 玉名市の設置場所は2022年からJAたまな横島倉庫に変更。  
(設置場所：2014～2018年 旧しあわせ農協、2019年～2021年 JAたまな横島イチゴ集荷所)

表2 野外で採集したタバココナジラミ成虫のトマト黄化葉巻ウイルス保毒状況

地域	保毒虫率 (%)						平年値
	本年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	
熊本市	1.7 (60)	1.7 (60)	1.7 (60)	3.3 (60)	6.7 (60)	5.0 (60)	3.7
玉名市	0.0 (60)	6.7 (60)	6.7 (60)	0.0 (60)	1.7 (60)	6.7 (60)	4.3
八代市	12.0 (25)	7.7 (26)	8.3 (60)	5.0 (60)	6.7 (45)	3.3 (60)	6.2
平均値	4.6	5.3	5.6	2.8	5.0	5.0	4.7

- ※1 採集期間は熊本市9月1～26日、玉名市9月1～19日、八代市9月1～29日。過去5か年の採集期間は2022年が9月上～下旬。その他は9月上～中旬。  
(本年は9月前半の誘殺数が非常に少なかったため、調査期間を平年よりも延長した。)
- ※2 ( )内の数値は検定数。
- ※3 平年値は2018年から2022年の5か年平均とする。
- ※4 玉名市の設置場所は2022年からJAたまな横島倉庫に変更。  
(設置場所：2014～2018年 旧しあわせ農協、2019年～2021年 JAたまな横島イチゴ集荷所)

表3 野外のタバココナジラミ成虫の保毒虫数

地域	保毒虫数 (頭/10日/10枚)						
	本年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	平年値
熊本市	0.1	0.4	0.1	0.7	2.0	14.8	3.6
玉名市	0.0	16.4	2.8	0.0	2.8	16.3	7.7
八代市	0.5	0.8	0.0	3.7	2.9	0.9	1.6
平均値	0.2	5.9	1.0	1.4	2.5	10.7	4.3

※1 保毒虫数=誘殺数×保毒虫率

誘殺数 : 表1のとおり

保毒虫率: 表2のとおり

※2 平年値は2018年から2022年の5か年平均とする。

熊本県病虫害防除所  
 (熊本県農業研究センター 生産環境研究所内)  
 担当: 岡島、福岡 TEL : 096-248-6490